

DI News



関田会 ときわ病院 薬剤科

2023年度 第1号

今回の内容は…

1. 薬剤科の取り組み
2. 新規採用薬品紹介
3. 問い合わせコーナー

1. 薬剤科の取り組み

📍 現在、薬剤科は薬剤師6名が在籍しております★
通常の調剤業務に加え、様々な取り組みをしています。

この度、新しい取り組みとして、薬剤科・病院全体の知識向上へのきっかけ作り、薬剤科と他部署の情報共有を目的に、医薬品情報誌(DI News)を、発行することになりました！不定期の発信にはなりますが、どうぞよろしくお願いいたします♪

◎ミキシング業務◎

3病棟のIVHを対象にミキシングを行っています。ミキシング室のクリーンベンチを用いて、清潔操作下でミキシングを行うことで、ポート感染の確率を下げることができます。実際、昨年10月に開始以降、ポート感染の報告は**激減！！**これからも、清潔操作で、未然に感染を防いでいきたいと思えます。



◎配薬カート運用◎

2病棟で、配薬カートの試運用を開始しました。薬剤師が、カートにセッティングすることで、誤薬を防ぐことを目的にしています。2病棟からは、「**配薬ミスがなくなった**」との意見もいただいております。まだまだ課題はありますが、将来的に全病棟での運用を目指しています！



◎入院前問診◎

入院決定時、外来で入院前問診を行っています。服用薬の確認や、アレルギー歴・副作用歴などの確認をします。術前の休薬についても説明し、休薬漏れがないか確認しています。薬局に発行されるオペ申込書で、休薬漏れをダブルチェックしており、安全に手術が行われるように努めています！



この他に、カンファレンスへの参加や3病棟のお薬カレンダーセッティング等にも取り組んでいます。

2.新規採用薬品紹介



パイナップルから抽出された
植物性蛋白分解酵素を数種混合し、
壊死組織除去剤として開発されました！！

● ブロメライン軟膏5万単位/g 1本 396円(薬価)

(効能・効果)

熱傷、褥瘡、表在性各種潰瘍、挫傷、切開傷、化膿創などの創傷面の壊死組織の分解、除去、清浄化およびそれに伴う治癒促進

(用法・用量)

ガーゼ、リントなどに適量の軟膏をのばし、潰瘍辺縁になるべく触れないようにして塗布。1日1回交換する。創傷面が清浄化し、新生肉芽組織の再生が認められた場合は使用を中止する。



製品の治療学的・製剤学的特性

1. 膿苔や痂皮等の壊死組織の蛋白質を分解する
2. 褥瘡や熱傷面の壊死組織・膿苔を分解・除去することにより、治癒を促進する
3. 基剤は水溶性のマクロゴールであり、容易に洗浄することができる

3. 問い合わせコーナー

問い合わせの多い内容を、ご紹介します🔍

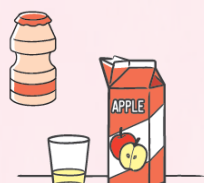
Q モビコールの溶かし方・トロミ付けについて

水で溶かすことを基本としていますが、以下のように水以外で溶かすことも可能です。服用しにくさを感じる患者さんがおられましたら、一度お試しください♪トロミ付けは、メーカーでの試験が行われていないため、推奨されていません。
(以下、持田製薬ホームページより)

モビコール®配合内用剤LD・モビコール®配合内用剤HDを溶かしたとき 水に溶かした時と比べて塩味・苦みが小さくなると評価*1された飲料**2-4

甘みがあるもの

- Newヤクルト
- カルピスウォーター
- 森永 ミルクココア
- なっちゃん りんご
- なっちゃん オレンジ
- 明治ブルガリア 飲むヨーグルト プレーン
- ポカリスエット
- ジョア プレーン
- ミツ矢サイダー
- 野菜生活100 Smoothie 豆乳バナナMix



甘みのないもの

- お〜いお茶
- 明治おいしい牛乳
- ブレンディ ボトルコーヒー 無糖



塩味があるもの

- クノール カップスープコーンクリーム
- 永谷園 あさげ
- 玉露園 梅こんぶ茶
- 永谷園 松茸の味お吸いもの
- カゴメトマトジュース



*1: 味覚センサーによる。
*2: 医療現場から「塩っぱさを感じる」との意見があったことから、水あるいは種々飲料物にモビコール®を溶解した溶液について、味覚センサーを用いて塩味および苦みを評価した(n=3)。
*3: モビコール®の溶解には、これらの飲料を4℃もしくはあらかじめお湯に溶いた後40℃に調整したものを利用した。
*4: 味覚変化を評価した結果であり、水以外の飲料に溶解し服用することを積極的に推奨するものではありません。
持田製薬社内資料 モビコール®配合内用剤(飲料物溶解時の味覚変化に関する社内資料)から抜粋

ご意見・ご要望・ご質問等ありましたら、お気軽に薬局 PHS(631/632)までお電話ください*